

時代にそつた商品作りを

鎌田信号機(株)

代表取締役社長

秀浦 宣夫

(本商工会議所議員)



——ハローブランドとして地位を確立している御社ですが、最近の動きはいかがですか。秀浦 昨今はいざなぎ景気を超え、景気回復が続いているとよくいわれていますが、中小零細企業は厳しいものです。わが社も受注・見積もりとも多く、動きはありますが、原料の高止まりなどで利益が発生しないのが現状です。しかし、時勢にあった商品を作ることににより、より多くの顧客を獲得することに注力し、成功を収めました。

創業当初からしばらくは、ベルやブザー、チャイム、インターホンなどを中心に販売しておりましたが、二十年ほど前から変圧器を商品構成の中心にシフトし、それに加え現在では、十兆円産業ともいわれているLEDを利用した情報表示機器や防災、セキュリティシステムなどの構築にも力をいれるなど、お客様のニーズに対応した製品作り日々努力しております。

——ご自身で実践されているストレス解消法などは。

秀浦 本社の東大阪だけでなく、徳島工場や東京営業所などへも足を運び、毎日を忙しく過ごしておりますが、ポジティブな考えを持つことがストレスを溜めないための一番の方法と考えています。プラス思考でいることは、健康にもよいと考えています。我が社の更なる飛躍をめざし、健康な体を保ちながら、精一杯努力していきたいと考えています。

【会社概要】

事業内容=変圧器・情報表示装置並びに各種電気機器 製造販売
創業=昭和22年 従業員数=43名 所在地=東大阪市川俣1-16-35